

# 建設技術展2022近畿 審査委員特別賞

# ヒロセ技研(株) / 新館建設(株) / 旭洋設備工業(株) プラロード工法

ヒロセ技研(株) 新館建設(株) 旭洋設備工業(株)

192

## プラロード工法

従来の路盤材の代わりに再生プラスチックを使用しているので軽く、普通作業員で施工可能。

- ①敷設撤去の簡易化で盛土のように締固めや復元作業がなく大幅な工期短縮に。
- ②みかけ密度が小さくなり、自重による地盤沈下が起こりにくいいため軟弱地盤に最適。
- ③部材の組み合わせで上載荷重が分散されることにより、軟弱地盤に国道並みのT-25荷重の車両通行が可能に。
- ④輸送時の軽量・減容化と、搬入出車両の削減に伴いCO<sub>2</sub>削減が期待できる。



プラロード フルサイズ

担当部署	ヒロセ技研(株)	担当者	谷口 起巳	Tel	06-6264-7370	Fax	06-6264-7233
担当部署	新館建設(株)	担当者	藤倉 誠	Tel	03-3700-5511	Fax	03-3700-1814
担当部署	旭洋設備工業(株)	担当者	及川 博仁	Tel	022-279-0322	Fax	022-279-0346

## プラロード使用例(仮設道路資材として)



※田んぼの中に敷設作業をしております。プラスチック製の資材を手で運び、組み合わせるだけで敷設できますので、①工期短縮 ②撤去時の異物混入防止 ③重機を使用しないので人件費等の圧縮 につながります。



※建築PIT内でご利用いただいた現場です。お客様のご要望の高さに積み上げが可能です。基礎梁の間を埋めて重機などを通すことも可能です。(敷設板を敷設が必要です。) 詳細は、是非弊社ブースの営業までお問い合わせ下さい。

<http://www.hirose-giken.co.jp> <https://niidate.co.jp> <https://kyokuyo-co.co.jp>